

# 計測制御エンジニア講座

<http://www.sice.or.jp/~keisoueg/>

主催・企画：産業応用部門 計測制御エンジニア会

本年も計測制御エンジニア講座を企画いたしました。本講座は計測制御エンジニア受験予定者に限らず、計測制御エンジニア既認定者および学生を含む計測制御技術に興味のある方全員を対象としている。

今回は、最近特に注目されている「スマートエネルギーやスマートコミュニティ」について企画いたしました。

★産業別のスマエネ、スマートコミュニティへの取り組み

- ①総合電機メーカー 東芝
- ②エネルギー 東京ガス株式会社
- ③スーパーゼネコン 鹿島建設
- ④通信事業 NTTグループ
- ⑤計測制御メーカー Azbil
- ⑥他

★千住におけるスマエネ実証試験見学会

- 太陽光発電・太陽熱集熱器
- ガスエンジンコジェネレーション
- インバーター冷凍機
- 廃熱利用熱源（蒸気焚き吸収HP、蒸気焚きソーラーHP）
- 双方向熱融 等

期 日：2013年12月10日（火）9:10（集合）～17時30分

会 場：東京ガス千住テクノステーション  
千住A館7階 大会議室  
〒116-0003 荒川区南千住3-13-1

交 通：地下鉄日比谷線南千住駅 徒歩14分  
JR常磐線 南千住駅 徒歩15分

講座内容（予定）：講義内容の詳細は調整中です。また、都合により講義の項目や順番が変更になる場合がある。

## 1. 9:30-10:00 計測制御エンジニアリングの現状と未来

元帝京平成大学教授・元計測自動制御学会会長  
計測制御エンジニア会会長／功績計測制御エンジニア

江木 紀彦 君

（概要）計測制御エンジニア資格の理念・目的・歴史および現状と将来について述べる。また、スマートな社会と計測制御の関わりについて考察する。

## 2. 10:00-11:00 エネルギー企業のスマエネ

東京ガス(株) スマエネ推進部 スマエネエンジニアリングG  
マネージャー 進士 誉夫君

（概要）スマートエネルギーネットワーク概要と東京ガスが取り組む施策と現場エンジニアリング及び今後の展望さらに計測制御の技術の活用状況について述べる。特に

- ① 実証例：磯子スマートハウスにおけるDRの取り組み
- ② 業務用ビルにおける停電対応システムに必要な制御技術

## 3. 11:00-11:45 総合電機メーカー東芝のスマエネ

株東芝 電力流通システム事業部 系統ソリューション技術部  
参事 梶原 俊之君

（概要）東芝のスマートグリッドへの取り組み概要、スマートグリッドに必要なとされる制御技術と、世界各地で展開する実証・商用プロジェクトの状況について述べる。特に

- ① マートグリッド制御技術（蓄電池制御など）
- ② 証例：「横浜スマートシティPJ」
- ③ 証例：「米国ニューメキシコ州スマートグリッドPJ」

11:45-13:00 （昼食休息）

## 4. 13:00-14:30 千住スマエネ実証試験設備見学

- (1) 太陽光発電パネル
- (2) ガスエンジンコジェネシステム
- (3) 廃熱双方向熱融通
- (4) インバーター冷凍機
- (5) 見える化モニター 等

## 5. 14:45～15:30 鹿島建設のスマエネ

鹿島建設(株) 建築設計本部  
本部長 平岡 雅哉君

（概要）鹿島では、竣工後21年経過したオフィスやホテルから構成される大型複合施設「東京イースト21」へのスマエネ導入による都市再生化を実施し、本年4月より稼働している。自立スタート型 CGS を中心とするスマエネ導入における電力制御など技術的課題とその解決、また、ス

マエネの真の価値を追求するために、さまざまな手法で計測と性能検証を実施している。

- ① 東京イースト21へのスマエネ導入の概要
- ② LCEM ツールを利用した CGS の熱、電気同時シミュレーション
- ③ 間接的便益 (NEB) 評価によるスマエネの総合的評価

## 6. 15:45-16:30 計測制御メーカーAzbilのスマエネ

Azbil AACエンジニアリング本部

執行役員 清水 洋君

（概要）計測制御機器メーカーAzbilのスマエネへの取り組み概要、取り組む施策と、自社施設を中心とした実証試験及び今後の展望さらに計測制御の技術の活用状況について述べる。特に実証例として自社藤沢テクノセンターにおける節電、各種制御、DR実証試験

- ① 設備の経年変化を加味したエネルギー消費最適化技術
- ② 居住者の快適性を考慮した DR 技術（デマンドレスポンス）

## 7. 16:30-17:15 NTTグループにおけるスマートコミュニティへの取り組み

日本電信電話(株) 研究企画部門

担当課長 小幡 洋昭君

（概要）NTT グループはブロードバンドを手軽に利用できる環境を整えながら、様々な社会的課題に対して ICT (情報通信技術) を活用した取り組みを行っている。なかでも、ICT によりエネルギーを最適に利用するとともに、ライフスタイル、ビジネス、地域の変革を生み出すスマートコミュニティを目指している。本講演では、スマートコミュニティを支える技術や取り組み事例を紹介し、NTTグループが目指すスマートコミュニティについて説明する。

## 8. 17:30～18:30 懇親会（食堂）

参加ご希望の方（会費2,000円 現地にて申し受けます）

募集人員 40名（定員になり次第、締切らせて頂きます）

参加費（昼食付）：計測制御エンジニア 3,000円  
：学生会員 3,000円  
：正会員 5,000円  
：一般・学生会員外 5,000円

参加申込方法：学会ホームページのCGI申込からお願いします。

申込先：[https://www.sice.or.jp/bukai\\_web\\_appli/sindex.html](https://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html)

上記の申込ができない方は、「計測制御エンジニア講座申込」と題し、1) 氏名（ふりがな）、2) 会員資格、3) 連絡先（〒、所在地、所属、電話、FAX、E-mail）を明記の上、E-mail、FAX、または、はがきで、お申込ください。

申込締切：2013年11月15日（金）

参加費支払方法：

三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支店（店番 104）

口座名：計測制御エンジニア会 幹事 須田能充

口座番号：（普通）1451320

※ 領収書発行の都合上、11月25日までに振込みをお願いします。当日現金払いのご慮申し上げます。

申込・問い合わせ先：〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-28-303

（公社）計測自動制御学会 計測制御エンジニア講座 担

当

電話(03)-3814-4121, (03)-3814-4699

E-Mail: keisou@sice.or.jp

